

No.6 魅力ある農林業と商工業の振興＜人工林＞ （産業課）

令和5年度までにめざす姿

人工林を中心に適切な間伐等を推進し、隣地所有者の意欲向上と林業者の育成を図り、林地の荒廃を防ぎ豊かな里山の保全につなげていきます。

令和元年度にめざした成果

- ①健全な森林環境を維持するための間伐の推進を促します。
- ②適齢期を迎えた森林の計画的な伐採を進めるため、森林経営計画の円滑化をめざします。

令和元年度にめざした活動

- ①間伐搬出の支援事業の広報を行い、林家に制度の浸透を図ります。

令和元年度の成果

間伐搬出事業に向けた制度の構築が出来たことで森林経営計画の推進につながります。

令和元年度の問題

- ①木材の単価が安いことから、林家の意欲低下に影響しています。
- ②森林経営計画にあたり地元地権者と条件に折り合いがつかないため合意ができない地域ができています。

令和2年度以降の方策

(1) 達成できた事項をさらに伸ばす方策

県の造林事業補助金並びに県及び町の間伐材搬出事業の活用促進を図り、森林の間伐がスムーズに進むように、森林組合及び経営計画を策定する林業事業者と協議を行います。

(2) 解決すべき問題への方策

間伐等の施業を実施し、森林の適切な保全・管理を行うためには、造林補助金の活用が不可欠であるため、その要件としての町内での森林経営計画の樹立を森林組合及び林業事業体に働きかけます。

(3) 新たに取組む方策

直交集成材の活用を見込み、町行造林の間伐を進めます。